

平成29年度 制度運用篇

これからの時代の介護のあり方

開催のご案内

市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）では、「これからの時代の介護のあり方」と題した研修を下記のとおり開催します。

2025年問題を見据えた地域包括ケアシステムの更なる推進や目まぐるしく変化する介護制度への的確な対応等、市町村の役割が今後益々重要となることから、各地域の実情に応じた制度の設計、運用が適切に行えるよう、制度の変遷や今後の動向、さらに先進自治体の事例紹介等を取り入れながら、市町村職員に必要となる能力の向上を図ります。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

開催要領

日程	平成30年1月30日（火）～2月7日（水）（9日間）
場所	市町村職員中央研修所（通称：市町村アカデミー）
対象	市区町村職員 中堅職員（※管理職級の受講も可能） 市区町村において、特に希望する場合には、該当しない職員についても申込みの上、受講することができます。
定員	50名
経費	13,050円以内（食費を除く。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	平成29年11月14日（火）
申込方法	当研修所ホームページの「研修受講申込」の「電子申込」サイトから申し込んでいただくか、「研修受講申込書」に必要事項をご記入の上、郵便又はFAXにより送付してください。

※記載内容については、都合により変更となることもあります。あらかじめご了承ください。

会場 及び 問合せ先：市町村職員中央研修所 研修部
〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田1-1
TEL：043-276-3126 FAX：043-276-8484 URL：http://www.jamp.gr.jp

内容と時間

- 1/30 火
- 13:30~15:00 受付
 - 15:30~ オリエンテーション・開講式

- 1/31 水
- 9:00~9:25 オリエンテーション
 - 9:25~12:00 介護保険制度の動向
～地域包括ケアシステムを機能させる市町村の役割～
（講義） 政策研究大学院大学教授 小野 太一 氏
内容 介護保険制度の動向を確実に把握するとともに、地域包括ケアシステムを推進するための市町村の果たすべき役割等について学びます。
 - 12:00~13:00 昼食
 - 13:00~15:35 介護保険制度の動向
～地域包括ケアシステムを機能させる市町村の役割～
（講義） 政策研究大学院大学教授 小野 太一 氏
 - 15:50~17:00 課題演習（演習）

- 2/1 木
- 9:00~12:00 今後の地域包括支援センターのあり方（講義）
厚生労働省老健局振興課介護支援専門官 石山 麗子 氏
内容 地域包括ケアシステムの推進母体となる地域包括支援センターに求められる機能、業務、役割、またチェック機能等を果たすこととなる市町村の責務などについて、学びます。
 - 12:00~13:00 昼食
 - 13:00~14:10 課題演習（演習）
 - 14:25~17:00 介護予防への取組み（講義）
東京都健康長寿医療センター研究所在宅療養支援・高齢者健康増進事業支援室研究部長 大淵 修一 氏
内容 生活支援サービスや自立支援型の介護の推進、また24時間対応の在宅医療、訪問介護、リハビリの充実等、地域包括ケアシステムの様々な取組みについて、学びます。

内容と時間

● 9:00~10:35 事例紹介①（レクチャー&フォーラム）

桑名市保健福祉部福祉総務課生活支援室主任・桑名市社会福祉事務所社会福祉士 西村 健二 氏

内容 講師自らの業務を通じて、先進的な取り組み、社会福祉士としての役割、困難事例の対応等を全国の市町村職員に熟知、分かりやすく、紹介していただきます。

● 10:50~12:00 課題解決フォーラム（フォーラム）

桑名市保健福祉部福祉総務課生活支援室主任・桑名市社会福祉事務所社会福祉士 西村 健二 氏

内容 受講者が持ち寄った課題や悩みなど、他市町村職員と情報・意見交換、討議を行うことにより、解決の糸口を探ります。また、実務に従事している講師からアドバイスをいただきます。

● 12:00~13:00 昼食

● 13:00~14:10 課題解決フォーラム（フォーラム）

● 14:25~17:00 地域における医療と介護の連携（講義）

臼杵市医師会医療福祉統合センター長 舩友 一洋 氏

内容 高齢者が地域において、自分らしい生活を維持し、安心して生活できるよう、今後更に必要性が高まる地域での医療と介護の連携について、医療関係者の視点で高齢化問題について、学びます。

2/
2
金

● 9:00~12:00 介護人材の確保・育成と行政の役割（講義）

湖山医療福祉グループ介護老人保健施設「星のしずく」看介護部長 高口 光子 氏

内容 介護現場において人手不足の現状、求められる人材等について、介護現場に従事し、人材育成に尽力されている講師から、現場の目線での実態について、学びます。

● 12:00~13:00 昼食

● 13:00~14:10 レポート作成

● 14:25~17:00 課題演習（演習）

2/
5
月

● 9:00~10:35 事例紹介②（レクチャー&フォーラム）

● 10:50~12:00 事例紹介③（レクチャー&フォーラム）

● 12:00~13:00 昼食

● 13:00~17:00 課題演習（発表・講評）

政策研究大学院大学教授 小野 太一 氏

内容 各班の討議結果を、全員の前で発表用レジュメを用いて順次発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評・講義をいただきます。

2/
6
火

● 9:00~10:10 プロボノに期待される役割（講義）

内容 プロボノを活用した地域包括支援センター、社会福祉協議会等の支援策について、学びます。

● 10:20~11:30 住民とともに進める高齢者福祉施策（講義）

内容 高齢者が社会の一員として、生きがいを感じながら生活することができるよう、様々な自治体の福祉政策を参考にしながら、高齢者福祉と介護制度について、学びます。

● 11:40~ 修了式

2/
7
水